

■ブラジル：電力諮問委員会、石油火力発電所の閉鎖を提案

ブラジル鉱山エネルギー省は 2016 年 2 月 3 日、政府の電力諮問委員会（CMSE）が石油火力発電所 7 カ所、200 万 kW 分の閉鎖を提案したと伝えた。水力発電所の電源地域でのダム水位が降雨によって十分確保されたことを受けて提案をまとめたもので、閉鎖対象とされた発電所は発電コストが 420 レアル(108 ドル)/MWh を超えていると報告している。ブラガ大臣はこの提案に対し、高コストの火力発電所を閉鎖すれば、家庭向け電気料金を 3 レアル（0.8 ドル）/kWh から 1.5 レアル（0.4 ドル）/kWh に引き下げることが可能になるとの見解を示している。